

広 報

のひろば

● No. 446 ● 昭和62年12月1日発行



来春の小学校新入生を対象にした健康診断が、11月9日から25日までの間、市内各地で行われました。市内の入学予定児童は、今年より約1割少ない645人。母親たちに付き添われた子供たちは、半年先の入学を心待ちにしながら、歯や視力などの検診を受けていました。

12.1

躍を

昭和62年度

登別市功労者 市民表彰受賞者

登別市功労者



▷竹村亀吉＝中央町4丁目6番地8

昭和38年から現在までの6期約20年間、市(町)議会議員として建設・総務の各常任委員会委員長、副委員長を努められ、62年からは市議会副議長として市政の発展に貢献されています。

また、同氏は登別青色申告会会長、室蘭保健協会理事、登別町商工会理事などを努められ、各分野で市発展のため尽力されています。



▷中野照美＝鷺別町1丁目11番地7

昭和42年から現在までの6期約20年間、市(町)議会議員として建設・経済・観光経済の各常任委員会副委員長を努められ、市政の発展に貢献されています。

また、同氏は中小企業振興審議会、消費生活安定審議会、雇用対策審議会委員などを努められ、各分野で市発展のため尽力されています。



▷北林昭市＝富士町4丁目38番地1

昭和42年から現在までの6期約20年間、市(町)議会議員として経済・建設の各常任委員会委員長、議会運営特別委員会委員長を努められ、市政の発展に貢献されています。

また、同氏は青少年問題協議会、中小企業特別融資運営委員会委員などを努められ、各分野で市発展のため尽力されています。



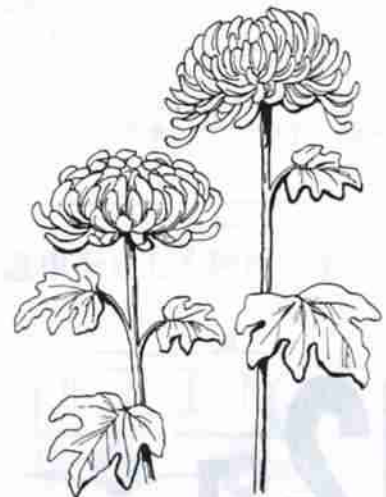
▷渋谷大一郎＝鷺別町1丁目12番地1

昭和31年から現在までの約31年間、民生児童委員として福祉活動に貢献され、42年からは選挙管理委員会委員長として公明、適正な選挙の確保に尽力されています。

また、同氏は青小年問題協議会、市史編さん委員会委員などを努められ、各分野で市発展のため尽力されています。



十一月三日文化の日、登別市民会館で昭和六十二年度の市功労者・市民表彰式が行われました。
これは、長年にわたって私たちのマチ登別市の行政・産業・経済などの各分野で活躍され、当市の発展に貢献された方や、他の模範となる行いをされた方の功績をたたえようとするものです。
今年、市功労者として四人、市民表彰受賞者として三団体と四十人が表彰されました。受賞者、団体は次のとおりです。(敬称略、順不同)



活のごそうのっい

市民表彰受賞者

自治貢献者

▽原田勝男
昭和四十八年から公平委員会委員として地方自治の発展振興に尽力されています。



▽山下喜代司・南武夫・大西昭一
以上の方々は、昭和四十七年から農業委員会委員として地方自治の発展振興に尽力されています。



山下喜代司



南武夫



大西昭一

▽石川政春・小森佐太郎
以上の方々は、東町第四町内会、東来馬町内会の会長として地方自治の発展振興に貢献されています。



石川政春



小森佐太郎

社会貢献者

▽伊奈昭夫
昭和四十三年から鳥獣保護員、自然保護監視員として自然環境の保護に尽力されています。



▽武沢丹次郎
昭和四十七年から沿岸漁業構造改善対策推進協議会委員として沿岸漁業の振興に尽力されています。



相原亮平

▽本間貢
昭和三十九年から放射線技師として地域医療の向上に尽力されています。



▽古名ヨシエ
昭和三十四年から看護婦として地域医療に貢献されています。



▽畑山いし
昭和五十一年から緑寿会副会長として老人クラブの充実育成に尽力されています。

▽三井勝・相原亮平
以上の方々は、昭和四十七年から民生委員、児童委員として社会福祉の向上に尽力されています。



三井勝



山本ハル子

昭和五十一年から長寿会副会長として老人クラブの充実育成に尽力されました。



土屋正夫

昭和四十三年から九年間、昭和五十五年から六年九ヵ月間、民生委員、児童委員として社会福祉の向上に尽力されています。

▽田村忠保・佐々木貞夫・小山岸健
以上の方々は、昭和五十二年から交通安全指導員として交通安全の推進に尽力されています。



田村忠保



佐々木貞夫



小山岸健



相原亮平

▽千葉辰男・逸見重夫
以上の方々は、昭和四十六年から民生委員、児童委員として社会福祉の向上に尽力されています。



千葉辰男



逸見重夫

▽小野尚道
昭和四十五年から納税貯蓄組合長として納税思想の啓蒙普及に尽力されています。



▽金谷謙次郎
昭和四十六年から納税貯蓄組合長として納税思想の啓蒙普及に尽力されています。



▽清野繁
昭和二十三年から建具工として技能の修得に努め、職業訓練指導員、技能協会部会長、理事として後進の育成に尽力されています。



▽丸岡一夫
昭和二十一年から盤製作工として技能の修得に努め、職業訓練指導員、技能協会部会長として、後進の育成に尽力されています。



▽谷藤朝弘
昭和二十二年からホテル従業員として観光産業の発展振興に尽力されています。



▽萩原コンクリート工業株式会社
昭和四十一年から障害者を雇用し、自立更生と雇用促進に尽力されています。

▽今田直一・坂本ミキ・高野卯一
以上の方々は、昭和四十七年から納税貯蓄組合長として納税思想の啓蒙普及に尽力されています。



今田直一



坂本ミキ

教育文化貢献者

▽山本竹雄
昭和二十年から鉦山獅子舞の指導者として郷土芸能の普及と後継者の育成に尽力されました。



▽斉藤廣吉
昭和三十三年から鉦山獅子舞の指導者として郷土芸能の普及と後継者の育成に尽力されています。

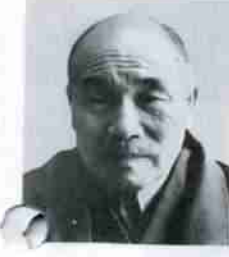


篤志貢献者

▽山下勝利
福祉行政のため、百万円を寄付し、社会福祉の向上に寄与されました。



▽坂本博
福祉行政のため、百万円を寄付し、社会福祉の向上に寄与されました。



▽村井栄作
公共用地として四百二十三平方メートルを寄付し、地域の環境づくりに寄与されました。

善行表彰

▽川仁菊子
昭和五十一年から広報紙の朗読をカセットテープに録音し、「声の広報」として視力障害者への奉仕活動を行われています。



▽美園地区婦人ボランティアクラブ
昭和五十七年から老人福祉施設や独居老人の慰問など奉仕活動を行われています。

▽登別市老人クラブ連合会ボランティア部
昭和五十四年から施設の寝たきり老人に生活必需品の無料奉仕活動を行われています。

みんなそろって
明るいお正月を



歳末たすけあい運動

12月1日~31日



正6位 勲5等双光旭日章
(故) 武田 新作さん

昭和34年から58年までの6期24年間、市(町)議会議員として、地方自治の進展と住民福祉の向上に尽力されました。
また、市監査委員、市農業委員会委員なども歴任され、市政発展のため多大な貢献をされました。



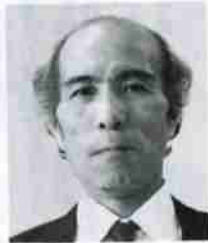
藍綬褒彰(自治功労者)
上村 秀雄さん

昭和34年から現在までの8期約28年間、市(町)議会議員として、地方自治の進展と住民福祉の向上に尽力されています。
また、市議会副議長、社会常任委員会委員長なども歴任され、市政発展のため多大な貢献をされています。



文部大臣感謝状(中学校教育功労者)
安田 麻夫さん

昭和16年から56年までの40年間、多くの小・中学校に勤務され、当市でも西陵中、幌別中の校長として学校教育活動に尽力されました。
また、56年からは登別市教育長として、教育行政の推進に尽力されています。



建設大臣感謝状(都市緑化功労者)
大木 軍一さん

昭和43年から現在までの約19年間、中央公園とそのトイレ、道路の清掃などを行い、公園の保全、美化に尽力されています。
また、同公園に遊具10点約102万円相当を寄付され、その遊具は多勢の子供たちに利用されています。

厚生大臣表彰(社会福祉事務功労者)

富士地区婦人
ボランティアクラブ
(代表・砂田チエノさん)
団員13名

昭和45年から現在までの約17年間、福祉施設の慰問、行事協力、生活必需品の寄贈などをされています。
また、赤い羽根、街頭募金運動などにも参加され、奉仕活動を通じて地域の福祉向上に貢献されています。



▽加藤平助
事故による障害を乗り越え
書道教室を再開、自立更生さ
れています。

▽本間恵子
昭和五十七年から老人福祉
施設を慰問し、在園者の散髪
無料奉仕を行われています。



▽石田ケサヨ
身体障害を克服し、和服仕



立業として自立更生されてい
ます。
▽廣末トシ子
昭和四十八年にご主人を亡
くされて以来、三人の子供を
養育し明るく愛情豊かな家庭
を築き他の模範とされています。



▽佐藤則和
交通事故による障害を乗り越え、
外科病棟の職員として

▽山根一介
交通事故による障害を乗り越え
社会復帰後、現在は旅館
自動車運転手として自立更生
されています。

※高野さん村井さんの写真は
ご本人の希望により、割愛
させていただきました。



自立更生されています。



ドライバーも歩行者も
「思いやり」と「ゆとり」をもとう

■ 年末の交通事故防止 ■

水道の凍結に

注意ください

寒さが厳しくなると、ちょっとした不注意から水道の凍結をまねくことが多くなります。水道管の凍結は、気温がマイナス四度以下になると日中でも凍り、管の破裂や地下凍結など、思わぬ出費につながることもあります。年末年始にかけて、家を留守にする機会が多くなりますので、家族みんなで水道の凍結を防ぎましょう。

- 水道の凍結を防ぐために
 - ▽空室や空室、屋外放水せん、車庫の水を完全に落しておきましょう。
 - ▽量水器ます内に断熱材(新聞紙
- 正しい水抜きの方法
 - ①じや口を全開にし、水を出す。
 - ②水抜きせんのハンドルを完全にしめるか、たおす。
 - ③じや口は、開けたままにしておきましょう。

もしも凍らせてしまったら…… 軽い凍結の修理の仕方



なお、皆さんのご家庭で使用されている水抜きせんは、寒冷地用に作られていますので、使い方が正しければ凍ることはありません。凍結したら、軽い凍結は、図の給湯口から六十度くらいのお湯を徐々に注いでみて下さい。(熱湯を注いだり、急激に水道管の温度を上げないようご注意ください。)

なお、手におえないときは、水道部工務課へ修繕をお申し込みください。(Ⅱ⑤2111内線338)

国民年金で21世紀の生活設計づくり

シリーズI

国民年金は、老後の所得保障の中核となる公的年金です。高齢化社会のピークを迎える二十一世紀での役割は、ますます重要になってきています。

今号から三回のシリーズで国民年金制度のあらましをお知らせします。

●国民年金の加入者

六十歳以上の方で年金の資格期間を満たさない方は、六十五歳になるまで任意加入できます。なお、納め忘れの保険料がありましたら早めに納めるようにしましょう。国民年金についてのお問い合わせは国民年金係(Ⅱ⑤2111内線245)へ。次回は、老齢基礎年金についてご紹介します。

●年金の支給

国民年金の加入者は、表1のように三種類に分けられ、それぞれ保険料の納付内容が異なります。

●年金の支給

年金の支給内容は図1をごらんください。自営業の方やサラリーマンの奥さんには共通基礎年金の支給が受けられます。

また厚生年金、共済組合などの加入者は、その加入期間により報酬比例が共通基礎年金に上乗せされたものが支給額となります。

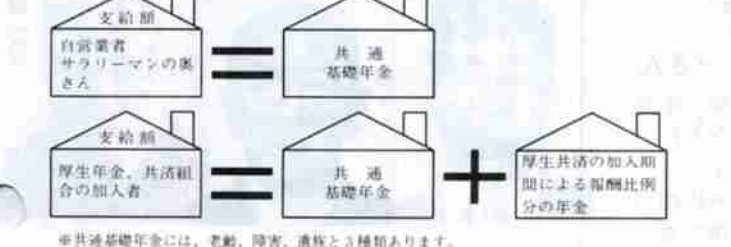
●任意加入できる方

六十歳以上の方で年金の資格期間を満たさない方は、六十五歳になるまで任意加入できます。なお、納め忘れの保険料がありましたら早めに納めるようにしましょう。国民年金についてのお問い合わせは国民年金係(Ⅱ⑤2111内線245)へ。次回は、老

●被保険者の種類(表1)

種別	自営業者など	サラリーマン・OLなど	サラリーマンの妻など
被保険者	日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人で、自営業、農林漁業などに従事している人とその配偶者	厚生年金保険、共済組合などに加入している人	厚生年金保険、共済組合などに加入している人に扶養されている配偶者
保険料	1ヵ月7,400円(定額保険料)更に希望で付加年金(1ヵ月400円)に加入することもできます。	厚生年金、共済組合の保険料を払えばよいこととなります。	夫の厚生年金、共済組合の保険料でまかなわれるので直接自分で納める必要はありません。

●年金支給のしくみ(図1)



(表2)

このようなときには手続きを	必要なもの
国民に入るとき	印かん、
職場の健康保険をやめたとき	印かん、職場の健康保険をやめた証明書
子どもが生まれたとき	印かん、保険証、母子健康手帳
生活保護をうけなくなったとき	印かん、保護廃止通知書
国民を出るとき	印かん、保険証
職場の健康保険に加入したとき	印かん、国民の保険証、健保の保険証
生活保護をうけるとき	印かん、保険証、保護開始通知書
死亡したとき	印かん、保険証、死亡を証明するもの
そのほかのとき	
市区町村内で住所が変わったとき	
世帯がわかれたり、いっしょになったとき	印かん、保険証
世帯主が変わったとき	
保険証の内容訂正および再発したとき	
修字のため、子どもが他の市区町村に下宿するとき	印かん、保険証、在学証明書
保険証を紛失したとき	印かん

●このような時には届け出を

市内に住んでいる方で、職場の健康保険・各種共済組合などに加入している方や生活保護を受けている方以外は、すべて国民健康保険に加入することになります。

また、国民健康保険に加入している方でも表2のようなときには、二週間以内に必ず届け出をしましょう。

●国民健康保険に入らなければならない方で届け出をしていない方についても被保険者の資格が発生した時から加入することになり、国民健康保険税が課税されます。

●退職者医療制度

退職者医療制度は、職場を退職した年金受給者が老人保健を受けることのできる七十歳までの間、医療費の自己負担を少なくするた

●自己負担の割合

退職した被保険者本人は、2割、扶養家族は、入院2割、外来3割の自己負担となります。

▽問合せ先 健康保険係(Ⅱ⑤2111内線358)

届け出を忘れずに

国民健康保険からのお知らせ

●このような時には届け出を

市内に住んでいる方で、職場の健康保険・各種共済組合などに加入している方や生活保護を受けている方以外は、すべて国民健康保険に加入することになります。

また、国民健康保険に加入している方でも表2のようなときには、二週間以内に必ず届け出をしましょう。

●国民健康保険に入らなければならない方で届け出をしていない方についても被保険者の資格が発生した時から加入することになり、国民健康保険税が課税されます。

●自己負担の割合

退職した被保険者本人は、2割、扶養家族は、入院2割、外来3割の自己負担となります。

▽問合せ先 健康保険係(Ⅱ⑤2111内線358)

健康づくりの 標語・ポスターを募集

市では、ヘルスバイオニアタウン事業の一環として、健康の保持増進に関する標語、ポスターを次のとおり募集します。

▽応募部門 標語の部、ポスターの部

▽応募作品 材料、大きさは自由とします。

▽応募要領 応募点数は自由とします。また、作品には住所、氏名、年齢、職業(就学中の方は、学校名、学年)、電話番号を必ず書いてください。

▽応募締切日 63年1月31日(必ず承くください)

▽賞状 著)まで

▽表彰

○標語の部：表彰状・記念品 10名

○ポスターの部：表彰状・記念品 3名

▽応募・問合せ先 市役所財政部 課税課(〒059 登別市中央町6-11/TEL⑤2111内線358)

※優良作品の発表は、「広報のぼりべつ」で行います。また、標語、ポスターは印刷して市内の公共施設などに掲示します。なお、応募作品は、返却いたしませんのでご了承ください。

ご参加ください

婦人センターで 子供の発育講座

婦人センターでは「子供の発育と父母の役割」をテーマに次のとおり講座を開催します。子供の成長段階に応じた親子関係について考えてみませんか。

▽日時 12月9日(水)午後2時～午後4時

▽場所 婦人センター(登別東町)

▽講師 佐藤龍さん(登別中学校校長)

▽申込み・問合せ先 婦人センター(TEL③3511)

合唱講習会

登別市文化協会コーラス部では、合唱に興味のある方、これからコーラスをしてみたいと思われる方を対象に講習会を次のとおり開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時 12月6日(日)午前10時～午後4時

▽場所 市民会館

▽内容

○一部「親にとって子どもとは何か」(横浜市立大学教授・伊藤隆二氏)

○二部「家族を変える子どもとの問題、行動」(国立精神・神経センター精神保健研究所部長・鈴木浩二氏)

親と子のあり方を 考えてみませんか

市教育委員会と市PTA連合会では、心身とも健全な子どもを育てるため、親と子のあり方を考えてみる講演会を次のとおり開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時 12月16日(水)午後1時～午後4時10分

▽場所 市民会館

▽内容

○一部「親にとって子どもとは何か」(横浜市立大学教授・伊藤隆二氏)

○二部「家族を変える子どもとの問題、行動」(国立精神・神経センター精神保健研究所部長・鈴木浩二氏)

社交ダンス講習会

登別社交ダンス愛好会では、次のとおり講習会を開催します。多数ご参加ください。

▽日時 12月8日、9日、12日、13日、15日、16日

▽場所 婦人センター

▽受講料 1,000円

▽種目 ブルース、ジルバ、マンボ、ワルツ、ルンバ

▽問合せ先 半田(TEL③3871)

※受講者は、当日会場におこしください。

第3回チャリティー 絵の色紙・陶芸展

登別市美術協会では、今年も歳末大すけあいチャリティー絵の色紙・陶芸展を次のとおり開催します。

▽展示作品 絵の色紙は額縁付で1枚5千円、陶芸作品は花器、くいのみなど

▽問合せ先 登別美術協会会長・諏訪英雄さん(TEL③3630)

または事務局長・長田 清さん(TEL⑤9067)

※なお、益金は歳末大すけあい募

公民館講座のご案内

市教育委員会では、クリスマス、正月に向けての講座を次のとおり行いますので、お気軽にご参加ください。

※いずれの講座も12月7日から一斉に申し込みを受け付けます。また、定員になり次第、締め切りますのでご了承ください。

市教育委員会主催

講座名・講師	日時・場所	定員・受講料	用意するもの・申込み・問合せ先
クリスマス・お正月料理教室 ●千葉 修次さん	●12月14日、16日、18日、21日(計4回)／午前10時～正午 ●市民会館	●36名 ●教材費として2千円(4回分)	●エプロン、筆記用具 ●市社会教育課 TEL⑧1100
手づくりコースジュとフランチ作り教室 ●林 陽子さん	●12月11日、17日(計2回)／午前10時～正午 ●市民会館	●50名 ●教材費として千円(2回分)	●ハサミ、木工用ボンド、筆記用具 ●市社会教育課 TEL⑧1100
手づくりケーキ作り教室 ●石神 直子さん	●12月15日、16日、17日(計3回)／午前10時～正午 ●婦人センター	●20名 ●教材費として千円(3回分)	●エプロン、スカーフ、筆記用具、タッパ(大) ●登別支所 TEL③1131

ボーイスカウトの 隊員を募集します

ボーイスカウトは、自立の精神や奉仕の心を養うことを目的に活動しています。ボーイスカウト登録第1回では次のとおり隊員を募集します。

▽募集対象

○ビーバー隊 来年度小学校へ入学する男子：10名

○カブ隊 小学校に通学している2年生～4年生の男子：10名

▽申込み・問合せ先 木原さん(TEL⑤3823) 須田さん(TEL⑧1315) 佐々木さん(TEL⑤3197)

新規事業へ転換される 中小企業事業主の みなさんへ



「中小企業事業転換等能力開発給付金制度」をご利用ください。

この制度は、事業主の方が事業転換や多角化等を図る場合、新たな分野への進出を円滑にするため、その雇用する労働者に対し、職業能力開発を行う事業主に対し助成する国の制度です。

▽助成内容 企業内で職業訓練を実施した場合や、労働者の申し出により、有給教育訓練休暇の付与等の援助を行った場合、

▽支給限度額 十万円(一人一日当り：七千三百三十円)

▽問合せ先 胆振支庁商工労働課(TEL0143-2219131)

亀田霊園墓所

貸付の予約を開始します

亀田霊園第三期造成事業が12月下旬に完了の予定です。市では次のとおり予約の受付を行います。

- ▽申込資格 市内に居住する方
- ▽受付区画 一人一区画とし、墓所の選定は受付順です。
- ▽受付期間 12月15日～12月18日
- ▽受付場所 市役所保健衛生課
- ▽持参するもの 印鑑

▽区画数 5㎡：4.2.5区画、7.5㎡：3.4区画、10.5㎡：1.1区画の予定です。

▽貸付料 5㎡：17万円、7.5㎡：25万5千円、10.5㎡：35万7千円

▽問合せ先 保健衛生課(☎⑤2111内線248・249)

※受付当日は、貸付料金の必要はありません。また、電話での受付



は致しませんのでご注意ください。
なお、亀田霊園の案内書は本庁保健衛生課、各支所に用意していますのでご利用ください。

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区
12月17日：警別公民館(警別地区)

12月18日：鉄南ふれあいセンター(区)

1 (観別地区)

▽受付時間 正午～午後0時15分

▽対象児 62年9月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

巡回児童相談

※神経芽細胞腫(小児がんの一種)の検査セットを同時に配付します。

お子さんを、心身ともに健やかに育てるための相談会が、次のとおり開催されます。お気軽にご相談ください。

▽日時 12月17日(木)午前9時～30分、午後4時

▽場所 青少年会館(市立図書館横)

▽相談員 北海道室蘭児童相談所

職員

▽相談内容 しつけ、ことばの障害、知恵おくれ、体の不自由、登校拒否、ゼンソク、偏食など

▽申込み・問合せ先 社会課児童係(☎⑤2111内線212)

※なお、相談を希望される方は、予約制になりますのでご注意ください。

お貸しします

冬期生活資金

北海道社会福祉協議会では、お年寄りの世帯、心身障害者の世帯、母子世帯、難病患者のいる世帯を対象に冬期間の生活資金として5万円までお貸しします。

(貸付の条件)

- 申込みは、12月1日から63年2月28日まで
- 無利子で、保証人が一人必要です。
- 返済は、貸付月の翌月から10ヵ月間です。

▽問合せ先 登別市社会福祉協議会(鉄南ふれあいセンター内☎⑧0860)、母子世帯の方は

ご存じですか

検察審査会

市選挙管理委員会より

国民を代表し、検察官が事件を起訴しなかったこと(不起訴処分)について審査することを主な仕事とする検察審査会は、一般の市民の中から選ばれた検察審査員により構成されています。

選出の方法が、市町村の選挙管理委員会による無作為抽出のくじとすることもあって、突然、候補

電気の子メーターの有効期限は7年

貸しビルやアパートなどで、電気料金を配分するための子メーターは、検定に合格したものを使用してください。検定を受けていないもの、検定を受けたものでも有効期限が切れているものは使用を禁止されています。

メーターの有効期限は7年で、使用できる期限は検定ラベルに表示しています。もう一度、確かめましょう。

▽検定を受けるには…
いま使っている子メーターの検定を受けるには、取り外し、取り付け工事がともないますので、わからないことがありましたら、室蘭地区電気工事業協同組合にお問い合わせください。(☎0143④8285)

不用品ダイヤル市



52111
内線257

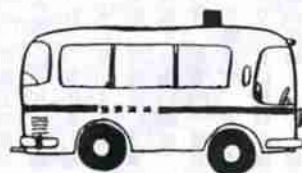
おわけします(売り)

スライド式二段ベット、セミダブルベット、家庭用子供ブランコ、ベビーカー(2人用)、ふとん乾燥器、アルカリイオン調水器、ビデオ(VHF)、電子レンジ、テレビ、ホームタンク(90、400ℓ)ポット式石油ストーブ、バルカン式石油ストーブ、冷蔵庫(小型)、バイク(50cc)、石炭風呂釜、ポータブルシン、編機、和文タイプライター、ローラー式あんま器

ゆずってください(買い)

二段ベット、ベビーカー(1人用)もちつき器、自転車(16～24インチ)、ピアノ、ドラム一式、石油ストーブガード、反射式石油ストーブ、ガス湯わかし器、ミシン、編機、おもちゃのブロック、石油風呂釜、椅子式あんま器、ビデオカメラ(VHF)

救急車を正しく利用しましょう



登別市の昭和六十一年中の救急出動件数は、一、〇六三件、救急車で運ばれた人は九七八人に達しています。

消防法では、次のような場合に救急車で傷病者を運ぶこととしておりますので正しく利用しましょう。

- 火災、地震、暴風雨などの災害による傷病者
- 交通事故の傷病者や駅など公衆の出入りする場所での傷病者
- ガス中毒、やけどなど屋内において生じた事故や急病などの傷病者
- 心臓発作、脳いっ血といった生命に危険を及ぼしたり、著しく悪化するおそれがある傷病者
- なお、次のような場合は、救急車を利用しないようにしましょう。
 - 緊急を要しない傷病者やタクシーなどで搬送できる傷病者
 - 精神病患者や傷害のない泥酔者